

メタボリックシンドローム 現状とその課題

わが国の社会保障制度は大きな変革の嵐の中にあります。年金改革の後、現在は医療制度改革の津波が国民、医療保険者、医療提供者を呑み込みつつあります。医療制度改革が根元にあって、連動して地域保健改革が進められてきている状況にあります。

保健予防活動の対象は結核から脳卒中へ、そして成人病対策、生活習慣病対策として進められてきました。平成20年度からメタボリックシンドロームを全面に押し出して進めることになっています。

メタボリックシンドローム対策は「医療保険者」を司令塔として、医療提供者、自治体が協力して進めていくことになっています。メタボリックシンドローム対策は、現代の「黒船」とも思われます。

本特集では、メタボリックシンドロームについて、現状、病態、予防対策、問題点や課題について、各方面の識者、保健事業関係者から知見を提示していただきました。地域保健関係者のメタボリックシンドローム対策推進の一助となれば幸いに存じます。

